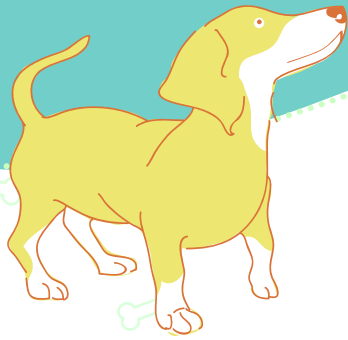


ゆう動物病院通信



どんなタイミングで動物病院へペットを連れていきますか？

「いつもと様子が違うのが気になって」という方もいれば「ずっと調子が悪かったから」という方も。

私たち人間に比べ、犬・猫は約4倍のスピードで生きています。

私たちの2、3日調子が悪い → 1週間以上調子が悪い状態が続いている

私たちの1週間調子が悪い → 1ヶ月以上調子が悪い状態が続いている

私たち人間も調子が悪いな、と感じてから1ヶ月も様子を見ませんよね。

調子が悪くても何も言えないペットに代わって、私たちが早めに気づいて動物病院へ連れて行くことが大切です。

Check sheet

状態

- 元気がない**
2日以上続く、もしくはぐったりしていたらすぐに来院
- 食欲がない**
2日以上続いていたら来院
- 呼吸状態が悪い**
すぐに来院
- 痙攣している**
2～3分で治まれば治まってからの来院
※5分以上続いていたらすぐに来院

嘔吐

- 1回吐いた**
その後元気で、エサを与えて食べて吐かなければ様子を見る
- 1日に何度も吐いた**
当日中に来院
- 数日間吐き続けている**
当日中に来院
- ちょこちょこ吐くことがある**
すぐではなくても早めの来院

下痢

- 1度だけ軟便**
水だけにして、まず一食抜いて胃腸を休憩させる
少量からエサを与え、良くなれば様子を見る
- 数日間軟便が続く**
便を持って来院
- 下痢に血が混じっている**
便を持って来院
※水分を吸収しないようにビニール袋やプラスチック容器に親指程度の量の便を入れてお持ちください。

動物病院へ連れて行くタイミング

耳・皮膚

- 体を掻いている**
早めの来院
体がかゆい原因はいろいろあるので、
時間をとって診察・説明をします
- 耳を掻いている**
早めの来院
ひどく掻く場合は、エリザベスカラーを着用して来院
- 耳が汚れている**
早めの来院

眼

- 目をしょぼしょぼさせている**
一時的でも慢性的でも早めの来院
※ひどく掻く場合はエリザベスカラーを着用して来院

神経・整形

- 足をびっこひく**
1日様子を見る。治らなければ来院
- 椎間板ヘルニアの疑い**
麻酔をかけて検査を行うので一度来院
※当日手術を行う場合があるので、エサを抜いた状態で来院
- 骨折**
噛まれる場合があるのでタオルなどで包み、すぐに来院

その他、気になることは早めのご相談を。

病気によっては、原因を明らかにするための検査や治療に時間がかかることがあります。週末や夜遅くには、詳しい検査ができない場合があります。調子が悪い状態が長引いてしまうかもしれません。ご来院前にはお電話をお願いいたします。ご予約のない場合は待ち時間が長くなる場合があります。

